



温故知新フェスタ

とらい あんぐる



市民体育祭

＝ 目次 ＝

2～3p:「連絡会」参加団体紹介
4p:「日本女性会議」報告
サテライトセミナー案内



さんちゃん かくちゃん



市民協働カフェ

認めあい、
助けあうまちを
めざして

北名古屋市男女共同参画推進事業

『とらいあんぐるフェスタ ～ひと、輝く～』開催!

北名古屋市では男女共同参画社会の実現を目指して男女共同参画推進事業「とらいあんぐるフェスタ」を開催します。

精神科医でNPO法人「地球のステージ」代表理事の桑山紀彦さんによる「映像と音楽のシンクロ」ステージをメインに、市男女共同参画関連イベント、物産展（南知多、飛騨小坂、国際交流協会）、うどんコーナー（300食無料・整理券10:00～配布）など盛りだくさんの催しです!

と き 3月3日(日) 10:00～15:30

ところ 北名古屋市文化勤労会館

入場無料

〈プログラム〉 10:00～15:30 各団体イベント(館内各コーナー)
13:00～15:20 「地球のステージ」(大ホール)

問合せ ☎ (22) 1111 市民活動推進課



日本女性会議報告



昨年、10月26日から28日まで、全国から約3,000人が集まり開催された「日本女性会議2012仙台」に参加してきました。

3月11日から1年7カ月。傍目には変わらない日常生活がそこにはありました。しかし、会議ではすべて震災のお話。阪神淡路、中越、いずれの震災時にも提起された問題と同様、各避難所のリーダーは男性故に、女性の着替え、授乳場所、洗濯物干し場など、たくさん問題が出てきたそうです。その不都合の中、女性、ネットワークの強さの必要性、大切さを改めて知りました。また、被災地を駆け足で見えてきましたが、土地は整備されつつも、土台しか残っていない家屋、山積みされた使えない車、石ころだけになっている防波堤・・・などの風景が残っており、まだまだ復興は程遠いと感じました。

分科会では人権問題を考えるプログラムに参加。人はどこでもどんな時でも誰にでも誇りを持って生きる権利があることを学びました。

さまざまなお話を聞き、被災地を見て、一番大切なことは何かを考えさせられました。(徳)

サテライトセミナー開催『オトコの子育てがなぜ大切か?ー体験的男女共同参画論』

と き 平成25年2月2日(土) 10時～正午

ところ 健康ドーム研修室

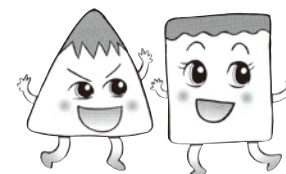
講 師 田村 哲樹氏(名古屋大学大学院法学研究科教授)

「イクメン」や「カジダン」と呼ばれる男性が今、話題になっています。

この講座では、男性が家事や育児、介護にかかわることがどうして大切なのか、体験談を交えてお話いただきます。

主 催:北名古屋市・(公財) あいち男女共同参画財団

入場無料 直接、会場へお越しください。



さんちゃん かくちゃん

編 集 さんか・クラブ
イラスト えりちん
発 行 北名古屋市総務部
市民活動推進課 西庁舎3階
電 話 0568-22-1111
F A X 0568-25-1800
E メール katudo@city.kitanagoya.lg.jp
ホームページ http://www.city.kitanagoya.lg.jp/

平成25(2013)年2月発行

編集後記

「ひとりごと」コーナーの熟年男子が面白いことを書いてくれました。私の父も大正生まれのまさに仕事人間で、自分の靴下の在処も知らない亭主関白の鏡のような人でしたが、母が亡くなり独り暮らしになってからは、料理に洗濯、掃除と奮闘していたのを思い出します。男性も女性も自立しなきゃあいかんですね。

さて、3月3日には「とらいあんぐるフェスタ」が開かれます。市民による実行委員会が中心となって昨年からのあれやこれやと準備してきました。「男女共同参画」を老若男女、市民の皆さんに理解していただける機会として成功するといいなあと思っています。ぜひお出掛けください!

(四)

相続 土地・マンションの名義変更 相続対策の土地の生前贈与・遺言作成

●その他名義変更手続き全般 ●尊厳死宣言書の作成 ●成年後見人選任



司法書士

松田弘一事務所

http://www.kitanagoyashi.com

愛知県司法書士会会員

司法書士 松田弘一:事務所開設18年目。北名古屋市生涯学習講座、消費生活センターなどで、講演を多数。FM愛知、CBCラジオやテレビ番組にも出演経験あり。むずかしい法律を分かりやすく説明します。分からないことはお気軽におたずねください。

※財源確保のため有料広告を掲載しています。広告の内容に関するお問い合わせは直接広告主へお願いします。

西春小学校西門のすぐ前
北名古屋市西之保立石123-6

相談予約 TEL

0568-23-6022

お気軽にご相談ください。

日曜日営業しています(要予約)



※名義変更手続きの簡易な内容のご相談及び、おおよその費用の見積りの初回相談は無料です
※具体的なご相談及びその他のご相談は、1回1時間以内1,050円～5,250円



『めばえ』は、近所の世話焼きおばさんたちが集まって、子育てに悩んでいるお母さんの抱り所になれば・・・という思いで発足して12年目になるボランティア団体です。

主な活動は、乳幼児を持つ親が参加する「いきいき子育て講座」「親と子の子育て講座」や、障がい児を持つ親の援助をするための勉強会「ひまわり園の集団学習」などの母子分離の際のグループ託児を行政の依頼により行っています。

また、クラフトやクッキングなどの楽しい交流会で親睦を深めたり、研修会などを開催してスキルアップを図っています。

会員は、子どもが保育園や幼



稚園、学校に通っていて、昼間自分だけの時間がある人、自分の子どもと一緒に世代を超えた友達づくりをしたい人、子育て経験の豊富な人、ボランティア活動に興味のある人などさまざまな。託児を楽しみながら子育てを学んだり、自分自身を磨いたり、社会貢献したりと充実した毎日を送っています。

連絡先：080(3647)1590 鷺山

「尾張えみの会」(北名古屋支部)は昭和62年に「愛知県婦人問題開発研究会」の研修を受けた尾張市町の女性によって結成されました。現在15市町の会員で構成。研修の名称はその後、「愛知県男女共同参画社会支援セミナー」「愛知県男女共同参画人材育成セミナー」と変わりましたが、修了生によって活動が継続され、今年25周年を迎えました。

会の目的は、男女共同参画を軸として、会員一人ひとりがその資質を磨き、社会参画をして地域の発展に携わること。各市町の情報を交換して、互いに助けあう場でもあります。

今回の「とらいあんぐるフェスタ」参加の呼び掛けを機に、



北名古屋市在住の会員で「尾張えみの会北名古屋支部」を結成しました。これまでも連絡員を中心に活動してきましたが、地元北名古屋市のために貢献できればと考えています。

これからも男女共同参画社会の実現に向けて力を合わせて活動していきたいと思っています。

連絡先：090(8152)8643 金森

託児グループ『めばえ』

北名古屋市「男女共同参画連絡会」参加団体紹介

第2弾!!

「北名古屋市男女共同参画連絡会」は、お互いの情報交換とネットワークづくりを目的に活動しています。代表者が集い、情報の共有や意見交換を通して北名古屋市の男女共同参画社会の構築を目指しています。

今回の「とらいあんぐる」では、前号に続き、4団体を紹介します。



参加団体

- さんか・クラブ
- 北名古屋市女性の会
- しかつ子育てネットワークの会
- NPO法人次世代健全育成サポートあひるっこ
- 人権委員会
- NPO法人子育てネットワークあすなる
- 託児グループ『めばえ』
- 尾張えみの会(北名古屋支部)

人権委員会

人権相談には、「いじめ」「体罰」「虐待」「部落差別」「女性差別」などの人権相談のほか、「離婚」「扶養」「相続」などの「家事問題」「境界紛争」などのさまざまな問題が寄せられています。これらの諸問題に的確にアドバイスを行い、問題解決に導くための活動をしています。

平成24年度の主な活動は、「人権擁護委員の日」特設相談所開設(6月)、「人権作文コンテスト募集(中学生対象)」(7月)、「人権を理解する作品コンクール募集(小中学生対象)」(10月)、「北名古屋市小中学校訪問(16校)」「人権教室(師勝南小・師勝北小)」(11月)、「街頭啓発運動(西春駅、徳重・名古屋芸大駅)」「人権教室(五条小・鴨田小)」「人権週間「特設人権相談所開設」(12月)など。

このほか、名古屋法務局にて「常設人権相談所」の電話当番や、年6回の定例会を開催。北名古屋市の人権擁護委員10名は、常に市民の相談役として日々努めています。

連絡先：(21) 0361-早川



NPO法人 子育てネットワーク あすなる

「こんにちは!先生なんだか小さくなったね」。児童館には中学生も遊びにやってきました。「大きくなったねえ」。前に遊びに来た時は自分とそんなに変わらなかったのに、すっかり上から見下ろされます。しかし遊び出すと以前と変わらない無邪気な笑顔にホッとします。

児童館は、乳幼児からおじいちゃん、おばあちゃんまで地域のみんが集う場所。ベビーカーで遊びに来る親子、学校から帰ってから来る子、元気な笑顔で声をかけてくれるご近所の皆さんなど、地域のコミュニティとしての機能が成り立っているひとつの社会です。そんな中で成長していく子どもたちを温かく



見守り、地域へとつないで送り出すのが私たちの役目です。

「あすなる」では児童館運営のほかにも、放課後児童クラブの運営や、子育て情報誌の出版、さまざまな講座を開催するなど、地域の皆さんとともに歩んでいます。地域にしっかりと根を下ろし、笑顔があふれるみんなの居場所づくりを目指しています。

連絡先：(21) 4002 銀治ケ一色児童館

連絡会を開催しました

平成24年11月21日(水)、今年度4回目となる男女共同参画連絡会が開催されました。連絡会では、10月に開催された男女共同参画審議会の内容説明、各団体の中間事業報告などにより、各団体間の情報交換を行いました。

市民活動推進課

「ひとりごと…」 - 70代熟年男子編 -

《夫の威厳?!》

スポーツジムで、「腹が減ったから婆さん(うちのパートナー)に“ラーメン作ってくれよ”って頼んだら返事もしないんだよ。仕方なく自分で作ったんだけど、嘔きこぼしたらぼろかすに怒られてさあ。“私がいなくなったらどうするの!ラーメンもよー作らんで”って言われちゃった。逆らったら怖いんで黙っとったけど…。最近こんな話、新聞やテレビでよー見聞きするけど、わしも何か考えとかないかなあと思うようになったわ。

夫の威厳はどこへやら…。高齢者層にも男女共同参画が浸透してきたのかな? (田)

